

白

浜小学校の児童の提案から 新津波避難路が開通

3月11日、白浜小学校から避難場所である正法寺山山頂への新しい避難路の開通式が行われました。これまでは、正法寺山の南側の住宅地を回りこんで東側へ行き山頂を目指す避難路でしたが、住宅が倒壊した場合の安全性や避難時間短縮から同校の児童から提案があり、2年越しでの実現となったもの。



新しい避難路は、正法寺山の北側に、防災ボランティア団体や校区自主防災会などの協力を得て整備。児童代表は「この避難路は、避難時間が短縮され、障害物が少なく、海の反対側にあるという3つの利点があります。地域の人たちが私たちのために造ってくれた避難路を守るために、草取りなどに取り組みます」とお礼を述べました。



大

人のための図書館講座 と 和綴じノートづくり



3月13日、大人のための図書館講座「和綴じノートづくり」が一色学びの館で行われました。プロの製本職人による軽快な調子の指導の下、難しい工程も楽しく進行。ページになる和紙や、表紙を綴じる絹糸などを材料に、受講者は、目打ちや木槌(きづち)などを駆使して和綴じノートを作成していきました。そして、完成した自分だけのノートを手にしな「もったいなくて使えない」「筆で文字を書き入れてみたい」「アルバムにするのもいいかも」とそれぞれの使い方を思い描いていました。



質

問・提案を直接市長へ 中学生代表と市長の語る会



3月15日、市役所で市内の中学生代表と市長との語る会が開かれました。語る会では、9人の代表生徒が市長と対面し、直接質問や提案を行いました。市長への質問では、「合併して良かったことは」「特産品の抹茶を、よりPRするための工夫を考えているか」「私たち中学生に望むことは」などの問いかけに、市長が丁寧に答えていました。また、市の将来について生徒らは「子どもたちが元気に遊ぶ公園をもっと作ってほしい」「広く他校と交流する機会をつくり、人のつながりの強いまちにしてほしい」などの要望も提案。堂々と自分の意見を述べる姿に、市長も「今の中学生はしっかりしている」と感心しきりでした。



3/20 鶴城中学校吹奏楽部
定期演奏会

中部日本吹奏楽コンクール本大会で準優勝を収めた鶴城中学校吹奏楽部が文化会館で演奏会を開催しました。



3/23 岩瀬文庫研究発表会
『文化創造の発展とその展開』



お伽草子や戦国史、民俗学などさまざまな分野の若手研究者たちが「食・戦い・装い」をテーマに研究を発表しました。

3/24 植物観察会・春を見つけよう



いきものふれあいの里で行われ、園内を散策しながら、さまざまな早春の植物を観察しました。

3/27 春休み子ども食育教室

吉良保健センターで子どもたちがおやつ作りに挑戦。おいしそうなフルーツチーズケーキやいちご大福ができました。



4/7 市消防団入退団式・愛知県消防操法大会出場団結団式

一色町公民館で举行され、8月10日に市内で開催される県消防操法大会に出場する一色消防団の結団式が行われました。



今月の表紙

写真は市内の桜の名所の一つである黄金堤（こがねづつみ）です。今年の桜の開花は例年よりも早まり、一気に満開となったため、とてもきれいに咲いています。撮影した日は朝からポカポカ陽気だったので、大勢の人が花見に訪れていました。

編集 雑記

桜とともに年度が変わり、新しく広報担当のグループの一員となりました。これまで、一度も経験したことのない仕事なので、これから先、大いに四苦八苦するだろうと覚悟を決めているところです。広報担当の仕事は、市民の皆さんが必要とする情報を、タイムリーに、分かりやすくお伝えすることが重要だと考えていますが、同時にそれは大変難しいことだと思います。今後、少しでも市民の皆さんのお役に立てるよう努力していきますので、よろしくをお願いします。(新)

労

をねぎらい感謝の意を込めて
市民病院ボランティアの集い

3月19日、市民病院で「市民病院ボランティアの集い」が開催されました。これは、院内で活発な活動をしているボランティアの皆さんに、日頃の労をねぎらい感謝の意を込めて行われたもの。院長をはじめ、病院関係者やボランティアの方など約80人が出席しました。



アトラクションでは、アンサンブル琴哲による大正琴の演奏や看護専門学校の生徒による演劇が行われました。観客は大正琴の美しい音色に酔いしれたり、水戸黄門のパロディー劇に大爆笑したりと、とても楽しいひとときを過ごしていました。



春

の三河湾の風景を満喫
第20回はず夢ウォーク



3月23日、第20回はず夢ウォークがこどもの国春まつりコースで行われました。名鉄西尾蒲郡線の利用促進も兼ねたこのイベントは、東幡豆駅をスタートとし、愛知こどもの国などを巡り東幡豆駅をゴールとする約11kmを歩くもの。参加者は「こどもの国からの眺める景色がすばらしかった」「電車で帰るからゴールしたあとに一杯飲めるところがいい」など、春のウォーキングを満喫していました。愛知こどもの国では春まつりが開催されており、ジャンボふわふわや、射的などのゲームコーナーは親子連れで賑わっていました。特設舞台では

「はずみやこ幼稚園」の園児による歌や鼓笛演奏などが披露され、来場者から大きな拍手が沸き起こっていました。

